



## クリスマスのお祝い

コンスタンシオ・コンスルタ神父

再びクリスマスの季節が巡ってきました。クリスマスは一年の中でもとても美しい時です。祝日の中でも特に祝賀と祝祭、喝采や感嘆に溢れるときのように感じられます。家族、友人、親戚や隣人たち、おそらくこの季節の意義を知っている人も知らない人もキリストの誕生を心待ちにしています。多くの人にとってクリスマスは12月25日であり、その日がクリスマスの全てであると思っています。しかし世界の異なった国の、異なったキリスト教の伝統を持つ多くの人々にとって、クリスマスはもっと長く続くものであり、さらには時期も異なるのです。

ほとんどの人々は12月25日（もしくは12月24日の午後か夜）にクリスマスをお祝いしますが、他の日もまたあるのです。ある教会（特に東方正教会）はその宗教的祭事に異なった暦を使用します。ロシア、セルビア、ウクライナ、エチオピア、その他の国やエルサレムの各正教会は旧「ユリウス暦」を使用し、これらの教会の信徒たちはクリスマスを1月7日にお祝いします。ギリシャのカトリック教会でも1月7日にお祝いするところもあります。アルメニアでは使徒教会は1月6日にクリスマスと御公現の祝日もお祝いします。

私事ですが、フィリピンはクリスマスをもっと長い期間お祝いする唯一の国と言われていす。クリスマスのカウントダウンは9月1日から始まります。このお祝い、もしくはカウントダウンは英語で語尾に「ber」が付く9月、10月、11月、12月(September, October, November, December) から B-E-R の月と呼ばれ、喜びあふれる聖霊とクリスマスの祝日のお祝いのスタートを示すのです。カウントダウンはとても長期間で、ほぼ半年の間続きます。祭事は年により日にちが異なる御公現の祝日後に終わります。

クリスマスの前には多くのクリスチャンは待降節の間に神の子であるイエス様のお誕生をお祝いする準備をします。イエス様こそがこの季節の理由なのです。待降節中に多くの国では公教要理にもありすばらしいクリスマスイブを迎えるもう一つの準備であるクリスマスの9日間の祈り、9日間のミサを捧げる習慣があります。待降節は通常クリスマス前の4主日、4週間です。多くの正教会や東方カトリック教会では待降節は11月15日から始まる40日間です。待降節の間多くの方は断食をします。その間に人々が摂らない食物はその教会の伝統や人々が住む地域によって異なります。待降節の後、クリスマスのお祝い（多くの場合は祝祭！）はクリスマスの日が始まり12日間続くのです！ お祝いは1月5日の夜に終わり、これは十二夜としてよく知られています。歴史の中でクリスマスの12日間は楽しい祝祭の時です。十二夜の後、1月6日は御公現の祝日で、イエス様がお生まれになった時に訪ねて行った東方の3博士（3人の王とも呼ばれます）と成人されたイエス様の洗礼を人々は思い起こすのです。この日はクリスマスの飾り付けを外す習慣もあります。

## 2018年度12月度住吉小教区評議会議事録

### 1 始めの祈り

### 2 星の園幼稚園連絡、協議事項：

12月21日（金）17：00 星の園幼稚園クリスマス会（聖堂）  
七五三使用感謝。12/27～1/6 冬休み

### 3 議事

#### （1）待降節行事について

12月 9日（日）9：30ミサ 酒井俊弘補佐司教住吉教会司牧訪問、茶話会（C 地区）  
12/24.25 ミサお知らせのとおり。ホットコーナー（B 地区担当）  
1/1（火） 11：00 新年ミサ、神の母聖マリア  
12/28～1/4 越年越冬炊き出し（東遊園地）、1/5 尼崎炊き出し  
1/13（日）ミサの中で成人の祝福

☆典礼：朗読者「神の御言葉」、侍者「神に感謝」となりました。

#### （2）電気料金契約検討について

大阪ガス(株)エネット 現行より料金引き下げ。煮詰めた上で契約方向で承認。

#### （3）2018年度中間決算報告書説明

通常献金達成率42%、8%歳入不足、対応課題

#### （4）住吉教会フィエスタ（バザー）純益使途 実行委員会案：カリタスジャパン&住吉教会会計に50%ずつ支出承認

#### （5）年末援助金支出（案）承認

ミサゴで もとやま園クッキーとカナの会石鱈（六甲教会）を販売取扱

#### （6）2019年度年間計画、各チーム予算（案）提出について：12/31 迄に厳守

#### （7）2019年2月16日（土）12：30開場、13：00開会、15：00ミサ 神戸地区社会活動委員会静修会（講師、ミサ司式：アベイア補佐司教）、聖堂 分かち合い（聖堂1・2、パウロ三木ホール3・4・5、会議室6・7、2階和室 東・西・会議室8・9・10で10グループ展開、ファシリテーターは各グループ で自主決定・フリー）。 同日、教会学校は遠足の予定。幼稚園お茶会のため、 スタッフの北4台駐車可。園庭進入禁止。

### ☆エマニュエル神父様からのお言葉

信徒の減少（少子高齢化）、それをあまり余計な心配はせずに福音の証しに努め、  
教会共同体として、兄弟愛を実践しているかに集中。

少子高齢化は社会の問題。私たちは福音の与えられた責任を果たすよう努める。

### 終わりの祈り

次回評議会：1月20日（日）11：00（年間行事予定案、四旬節行事ほか）

## 待降節ローソク（アドベントリース）

アドベントリースの起こりは、キリスト教以前のゲルマン民族の習慣に見られます。彼らは東ヨーロッパの冷たい12月の暗闇の中で常緑樹を集め、訪れる春と新しくなった光の中にある希望の印として火を灯しました。

キリスト教は民間の伝承をそのまま受け継ぎ、永遠に続く光であるキリストの誕生を祝うためにこのシンボルを用いました。アドベントリースの習慣はドイツから他のキリスト教世界に広まりました。

伝統的にリース（冠）は神の無限の愛を象徴する丸い形をしていて、通常は永遠の命を象徴する常緑樹の葉を用います。リースには4本のローソクが立てられます。ローソクはイエス様の誕生がもたらした神の光を象徴します。第1週に1本目のローソクに、それから12月25日まで毎週1本ずつ短い祈りを唱えながら火がつけられます。

待降節第1週のキャンドル（預言のキャンドル）が象徴するもの：希望  
祈り：インマヌエル、イエス・キリストよ、あらゆる民の希望、全ての民の救い主、来て私たちの内にお住みください。アーメン。

待降節第2週のキャンドル（天使のキャンドル）が象徴するもの：平和  
祈り：知恵であり、神の聖なるみことばであるイエス・キリストよ、全てのことはあなたの御手（みて）の中にあります。来て救いの道を私たちに示してください。アーメン。

待降節第3週のキャンドル（羊飼いのキャンドル）が象徴するもの：喜び  
祈り：ダビデの鍵であるイエス・キリストよ、天の門をあなたのみことばで開き、来て救いの道を私たちに示してください。アーメン。

待降節第4週のキャンドル（ベツレヘムのキャンドル）が象徴するもの：愛  
祈り：全ての民の王であるイエス・キリストよ、全ての人の唯一の喜び、来てあなたの民をお救いください。アーメン。

教会によって異なりますが、5本目のキャンドルがともされる場合があります。5本目のキャンドルは「キリストのキャンドル」です。これはクリスマスイブかクリスマス当日にイエス・キリストの誕生を祝うために灯されます。

### 住吉教会のクリスマスのミサ

12月24日（月）19：00 主の降誕 夜半のミサ

12月25日（火） 9：30 主の降誕 日中のミサ